

地域活性化伝道師プロフィール		分野		農・林・水産業		
		地域産業・イノベーション・農商工連携				
		地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流		◎
		地域コミュニティ・集落再生		環境		
		地域交通・情報通信		まちづくり		◎
ふりがな		かとう まこと				
氏名		加藤 誠				
所属	名称	株式会社JTB沖縄				
	役職	地域交流事業 統括シニアマネージャー				
連絡	住所	(公開)	〒 900-0029 沖縄県那覇市旭町112番地1			(職場)
	連絡先	(公開)	E-Mail ma_kato[アットマーク]okw.jtb.jp			
		(公開)	TEL 098-860-7704	FAX -		
連絡方法						
略歴		1988年(株)JTB入社、2002年(株)JTB東日本営業本部国内旅行政策課長、2006年同社旅行事業本部地域観光開発課長などを経て、2008年同社旅行事業本部地域交流ビジネス推進部長、2012年同社旅行事業本部観光戦略部長兼JTB総合研究所客員研究員、2016年より2018年まで、経済産業省に出向、商務情報政策局にて政府の観光経済政策の担当管理職となる。2019年JTB本社調査役にて復帰、2022年よりJTB沖縄にて地域交流事業統括シニアマネージャーとして現在に至る。専門は観光を基軸とした地域活性化事業全般。2000年にはJR東日本本社に出向し、JR東日本のシニア戦略の柱である「大人の休日」を立ち上げるなどシニアマーケティングにも造詣が深い。2006年以降はこれまでの蓄積した知見に基づき、国土交通省「観光立国戦略会議ワーキングチーム」観光庁「地域資源を活用した観光地魅力創造事業検討委員会」、環境省「国立公園満喫プロジェクト有識者会議」、農水省「食と農の景勝地検討委員会」等、委員を務めるとともに青森県、成田市等の自治体のアドバイザーボード、経団連、JATA、日本観光振興協会等の関係団体委員を歴任。				
著作・論文等		<ul style="list-style-type: none"> 国土交通省 地域観光マーケティング促進マニュアル(平成18年5月発行) はじめての観光魅力学(創成者・平成23年11月発行・共著) 				
取組概要		近年、コロナ禍もあり、ツーリズム産業を取り巻く環境は急速に変化しており、従来型の旅行業スタイルでは、マーケットニーズに応えることは不可能となっています。旅行会社が主導してきた発地型のマストツーリズムから、地域社会が主体となる着地型のツーリズムの時代へと完全にシフトチェンジが起り、暮らしや文化など地域固有の魅力を活かした旅の創出が求められています。JTBグループでは、事業ドメインを総合旅行業から「交流創造事業」に進化させ、国の成長戦略と位置付けられた観光を基軸とした交流人口、関係人口の拡大による地域経済活性化を推進しております。これまでの発地でのマーケティング活動にとどまらず、着地においては地域行政・住民を巻き込んだネットワークの構築、地域の魅力を活かした旅行商品の開発・流通支援、地域ブランディング、観光まちづくり等、地域の皆様とともに地域視点での取り組みを全国各地で進めております。観光振興計画の策定、人材育成、着地型旅行商品の開発等、地域のマネジメント活動に積極的に取り組んでおります。				
メッセージ		観光は地域への経済効果が極めて高いという「経済の力」に加え、「文化の力」「交流の力」「健康の力」「教育の力」の5つの力を持っており、少子高齢化等、我が国・各地域が抱える様々な課題に対し、問題解決に向けたソリューションになりえると考えております。このような観光、旅の力を活用した地域活性化を推進するためには、様々な方々との連携・協働関係を構築し、マーケティング理論に基づいた取り組みが必要不可欠です。これまで様々なビジネスを通じて、全国の旅館・ホテル、自治体、中央省庁等ビジネスパートナーの方々との絆を築いてまいりました。「ビジネスのアイデアはコミュニケーションからしか生まれない」をモットーに今まで培ったネットワークを最大限生かし、皆様とともに各地域の活性化に取り組んでまいりたいと考えております。				
関連ホームページ		JTB地域交流事業 http://www.jtb.co.jp/chiikikoryu		活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。